

「セロテック」 Ca-AL

アルセナゾⅢ法

■特長

- ・開封後の安定性に優れています。
- ・緩衝液にグッドバッファーを使用しています。
- ・共存するマグネシウムは通常の濃度では影響ありません。
- ・MRI造影剤は通常の濃度では影響ありません。

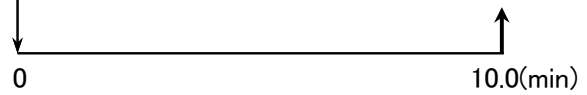
■測定原理

検体中のカルシウムはアルセナゾⅢと複合体を形成し、発色液の色調が赤紫色から紺色に変化します。この反応液の吸光度を比色測定することにより、カルシウム濃度を求めます。

■測定条件(日立-7170Sの場合)

SAMPLE: 2.0 μL

R- I : 180 μL



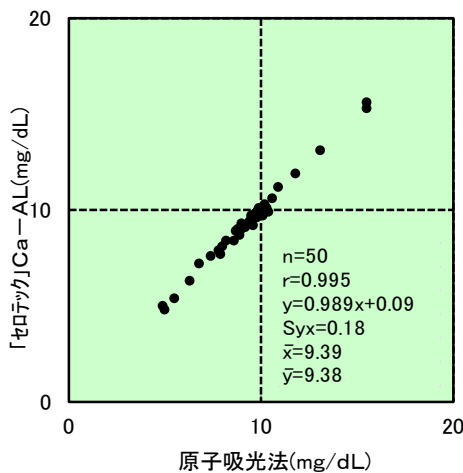
分析法/測定ポイント : 1ポイント/34-0

波長(副/主) : 700/660

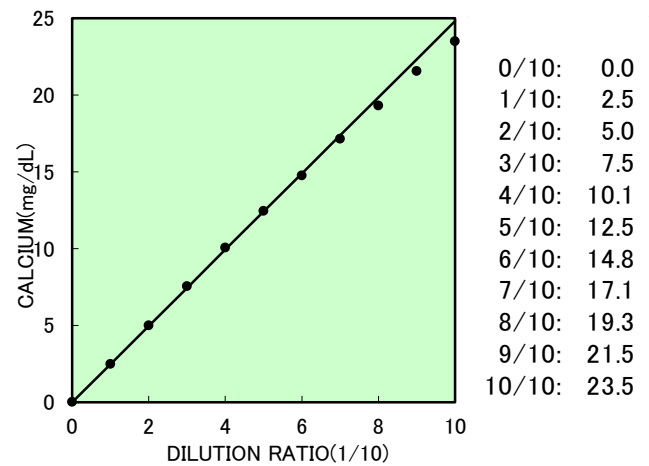
STD濃度 : 10.0mg/dL*

*キャリブ・Mを使用

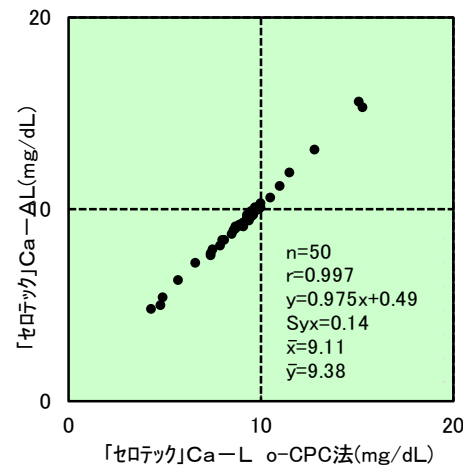
■相関(血清)



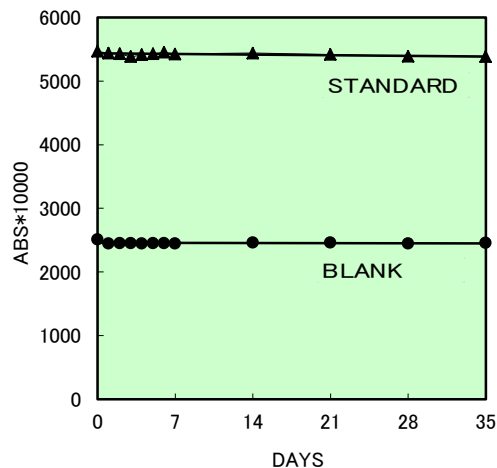
■直線性(塩化カルシウム水溶液)



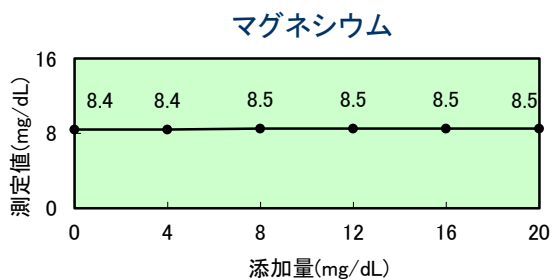
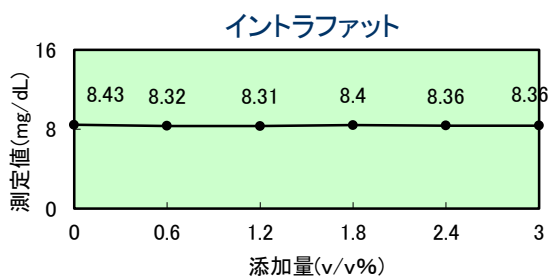
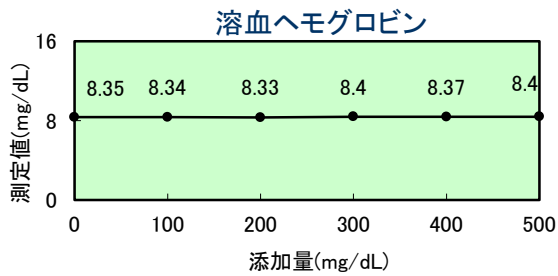
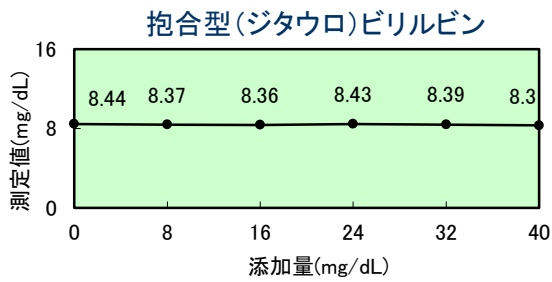
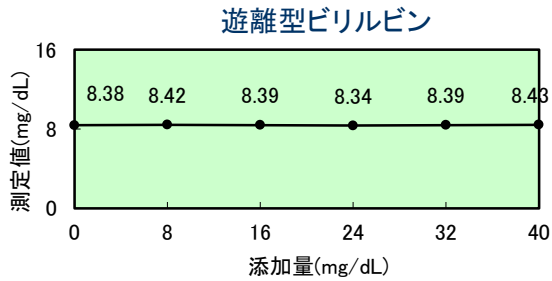
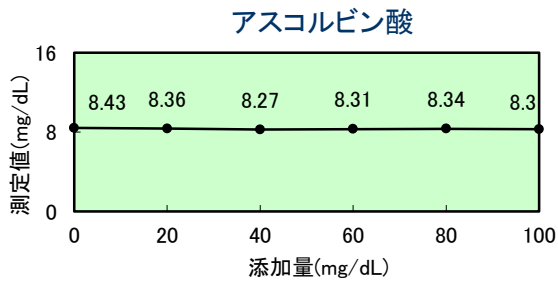
■相関(血清)



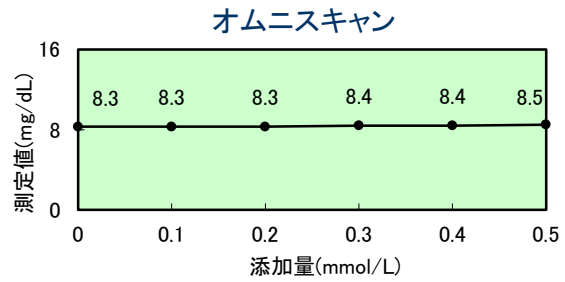
■開栓保存(2~10℃)での安定性



■共存物質の影響(血清)



■MRI造影剤(オムニスキャン)の影響(血清)



■その他の血中共存物質の影響

(単位:mg/dL)

共存物質名	添加量	測定値
無添加	—	8.3
還元型グルタチオン	20mg/dL	8.3
グルコース	1 g/dL	8.3
尿酸	25mg/dL	8.3
L-システイン	20mg/dL	8.3
L-乳酸	180mg/dL	8.3
ピルビン酸	20mg/dL	8.3
尿素(UN値として)	300mg/dL	8.2

■同時再現性

(単位:mg/dL)

	SERUM I	SERUM II	URINE I	URINE II
N	30	30	30	30
MEAN	8.86	13.59	14.76	24.82
MIN	8.7	13.5	14.5	24.3
MAX	9.0	13.8	15.0	25.1
R	0.3	0.3	0.5	0.8
SD	0.075	0.070	0.130	0.220
CV(%)	0.85	0.52	0.88	0.89

※ URINE II は3倍希釈にて測定。

■包装

製品コード	製品内容	包装形態
A558-15	Ca-AL	60ml × 2
A558-10	Ca-AL	80ml × 2
A558-32	Ca-AL	150ml × 3
A558-42	Ca-AL	250ml × 3

■参考基準範囲

血清: 8.6~10.1mg/dL

金井 他,臨床検査法提要,改訂33版,p.497,2009.

■貯法及び有効期間

2~35℃保存 製造後2カ年 (開封後は1カ月)

※使用上の注意等は添付文書をご参照下さい。



株式会社 セロテック

お問い合わせ先 (企画開発室)

〒062-0021 札幌市豊平区月寒西1条8丁目8-7

TEL 011-855-1131 FAX 011-855-0143

E-mail: kikaku@serotec.co.jp

'1504,4000